

総合的な放課後子どもプラン推進シンポジウム

テーマ

～ “雲南モデル” 放課後子ども教室の実現と発展～

期日・会場

平成 22 年 1 月 24 日 (日)

9 : 30 ~ 16 : 00 < AM 9 : 00 受付 >

木次経済文化会館チェリヴァホール
(大会議室) JR 木次駅前

1月19日(火)から1月24日(日)まで、チェリヴァホール1階ロビーにて、うんなん元気っ子わくわく教室の活動写真や教室で制作した作品などの展示を行います。ぜひご覧になってください。お楽しみに!!!

対象

各団体の運営関係者(放課後子ども教室・うんなん元気っ子わくわく教室、放課後児童クラブ)
雲南市内小・中学校教職員等・地域コーディネーター(学校支援地域本部)
安全管理員(見守りスタッフ)、PTA関係者、公民館等職員
その他、一般の皆様のご参加もお待ちしています。



申込について

参加は無料です。

裏面の申込欄に必要事項をご記入のうえ1月18日(月)までにお申し込みください。

目的

子どもを取巻く急速な環境変化の中で、特に家庭や地域の教育力の低下が指摘されています。一方、子どもたちが安全で安心して過ごせる放課後の活動場所の確保が課題とされ、地域の教育力の再生を求める声が高まっています。

これを踏まえて、文部科学省と厚生労働省が連携の下、地方公共団体が事業主体となって、総合的な放課後対策として「放課後子どもプラン推進事業」をスタートさせ、全国一斉に展開することとなりました。

当雲南市においては、行政を主体に「雲南市放課後子どもプラン」を開設し、子どもたちが健やかに育つ環境づくりを家庭・学校・地域が一体となって進めています。

また、平成19年度から文部科学省の調査・研究モデル事業としてスタートした「雲南市文化体育施設利用放課後子ども教室“うんなん元気っ子わくわく教室”」は、休日を利用した放課後子ども教室として活動しています。

こうした中で、〔平日型〕放課後子ども教室と〔休日型〕放課後子ども教室の取り組んできた事業の事例を検証しながら、成果と課題について考え、今後の放課後子ども教室の展開と方向性を探ってみる目的でシンポジウムを開催するものです。

講師

明石 要一 氏(千葉大学教育学部教授)

1948年大分県生まれ。奈良教育大学教育学部、東京教育大学大学院教育学研究科博士課程。千葉大学教育学部助手、助教授、教授、教育学部長などを経て、現在千葉大学教育学部教授、千葉大学副理事。公職：文部科学省中央教育審議会生涯学習分科会臨時委員、文部科学省中央教育審議会スポーツ青少年分科会臨時委員、NHK関東甲信越番組審議会委員、千葉県社会教育委員会議長、千葉市学校教育計画推進懇話会会長など。

著書：『子どもウオッチングの技術』(明治図書)、『教師発：保護者・親への禁句集』明治図書、『新地域社会学校論』(ぎょうせい)他多数。

主催/雲南市教育委員会、雲南市文化体育施設利用放課後子ども教室実行委員会

後援/島根県教育委員会、雲南市校長協議会、雲南市PTA連合会、雲南市スポーツ少年団連絡協議会
後援については、現在申請中です。

日程及び内容

9:00 9:30 9:45 10:15 10:20 11:50 13:10 14:10 14:20 15:50 16:00

受付	開会 行事	講義 (30分)	休憩	基調講演 (90分)	昼食 休憩	事例発表 (60分)	休憩	パネルディ スカッション (90分)	閉会 行事
----	----------	-------------	----	---------------	----------	---------------	----	--------------------------	----------

- (1) 講義 講師：竹田和彦氏（文部科学省生涯学習政策局 放課後子どもプラン連携推進室 専門官）
演題：「(仮) 未来の日本をつくる 心豊かでたくましい子どもたちのために」
- (2) 基調講演 講師：明石要一氏（千葉大学教育学部教授）
演題：「(仮) 未来の大人たちのために、今できること」
- (3) 事例発表 事例 「地域の特色を生かした放課後子ども教室」
発表者 日登っ子のびのび教室 代表 細木令子氏
事例 「文化体育施設における放課後子ども教室の取組」
発表者 株式会社キラキラ雲南 事務局長 毛利智史氏
- (4) パネルディスカッション
テーマ 「(仮) “雲南モデル” の放課後子ども教室の展望」
パネラー 竹田和彦氏（文部科学省生涯学習政策局 放課後子どもプラン連携推進室 専門官）
井上孝弘氏（島根県教育庁生涯学習課 社会教育主事）
広中郁美氏（島根県教育庁益田教育事務所 社会教育主事）
アドバイザー 明石要一氏（千葉大学教育学部 教授）
コーディネーター 土江博昭氏（雲南市教育委員会 教育長）

FAX申込欄

総合的な放課後子どもプラン推進シンポジウム 出席申込書

申込締切は1月18日(月)です。必要事項をご記入のうえ雲南市教育委員会までFAX、郵送あるいは同様の内容をお電話にてお申し込みください。なお、弁当を希望される方は印をつけてください。

【お問合せ・申込先】

雲南市教育委員会社会教育課（住所：〒699 1392 雲南市木次町木次 1013 - 1）

〔FAX：0854 - 40 - 1029 TEL：0854 - 40 - 1073〕

所属名			
申し込み担当者	氏名	電話	FAX
参加者	氏名	役職	弁当（1個 500円）